

VAKIO

HARRI KOSKINEN
ISSEY MIYAKE

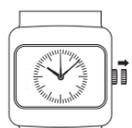
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

警告 取扱いを誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示しています。

注意 取扱いを誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示しています。

■VJ21のご使用方法

時刻の合わせかた



①リュウズを引き出すと秒針が止まります。秒針は12時の位置に止めてください。



②リュウズを回して針を合わせます。
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせてください。時刻合わせの際、分針が動く場合がありますが故障ではありません。お手数ですが、再度時刻合わせ操作をしてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL. 117)が便利です。



③リュウズを押し込みます。

■WWB3のご使用方法

時刻の合わせかた(2針時計の場合)

①リュウズを引き出します。



②リュウズを回して針を合わせます。
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせてください。時刻合わせの際、分針が動く場合がありますが故障ではありません。お手数ですが、再度時刻合わせ操作をしてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL. 117)が便利です。



③リュウズを押し込みます。



時刻の合わせかた(3針時計の場合)

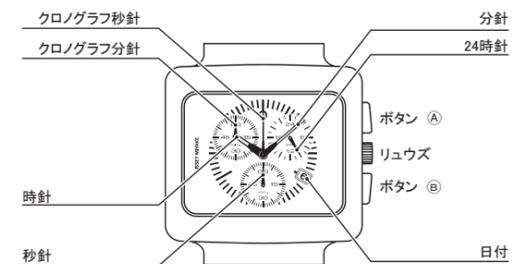
①リュウズを引き出すと秒針が止まります。秒針は12時の位置に止めてください。

②リュウズを回して針を合わせます。
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせてください。時刻合わせの際、分針が動く場合がありますが故障ではありません。お手数ですが、再度時刻合わせ操作をしてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL.117)が便利です。

③時報と同時にリュウズを押し込みます。

■PAF0のご使用方法

各部の名称



時刻・日付の合わせかた



①リュウズを1段目まで引き出します。(秒針は動いています。)
※午後9時から午前1時まででは日付を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせると、翌日になっても日付が変わらないことがあります。一旦この時間帯に針を動かしてから日付を合わせてください。



②リュウズを右方向(12時方向)に回すことで日付合わせが行えますので、合わせたい日の前日の日付にセットします。



③秒針が「00」を指した時にリュウズを2段目まで引き出します。(秒針が止まります。)



④日付が変わるまでリュウズを回したのち、時刻を合わせます。
※24時針は、時計に連動して回転します。午前・午後を間違えないように合わせてください。
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせてください。時刻合わせの際、分針が動く場合がありますが故障ではありません。お手数ですが、再度時刻合わせ操作をしてください。



⑤時報と同時にリュウズを押し込みます。
※時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL. 117)が便利です。

月末の日付修正について
2月(1カ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では日付の修正が必要になります。
【小の月の翌1日の朝、日付を修正する場合】
①「1日」ではなく「31日」が表示されています。リュウズを1段目まで引き出してください。

②リュウズを右方向(12時方向)に回転させ、日付を「1日」に合わせたのち、リュウズを押し込んでください。

クロノグラフの使いかた

このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。59分59秒表示後は、再び0秒から計測を始めます。クロノグラフは59分59秒計測後も、ボタンAを押してストップするまで計測を続けます。

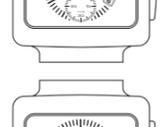
【普通の使いかた】



①ボタンAを押すとクロノグラフ針が動き始めます。(ボタンAを押した時、クリック感があります。)



②計測したいタイミングでボタン2を押すとクロノグラフ針が止まります。(ボタンAを押した時、クリック感はありません。)



③ボタンBを押すとすべてのクロノグラフ針が元の位置に戻ります。(ボタンBを押した時、クリック感があります。)

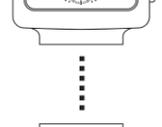
【時間計測を積算で行う場合】



①ボタンAを押すとクロノグラフ針が動き始めます。



②計測中、ボタンAを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。



③ボタンAでクロノグラフ針を止めた後、ボタンBを押して0の位置へ針を戻します。

クロノグラフ秒針の0位置合わせ(電池交換をした後は)

電池交換後、クロノグラフをリセットした時にクロノグラフ秒針が0秒位置に戻らない場合や、強い衝撃でクロノグラフ秒針の位置がずれた場合は、次のクロノグラフ秒針の0位置合わせを行ってください。



①リュウズを2段目まで引き出します。



②ボタンAを押して、クロノグラフ秒針の0位置合わせをします。
※ボタンAは、押し続けるとクロノグラフ秒針の早送りができます。



③0位置合わせができたなら、時刻を合わせ直し、リュウズを通常位置に戻してください。



④ボタンBを押して、クロノグラフ秒針とクロノグラフ分針が0位置にリセットされていることを確認してください。



■製品仕様

(1)水晶振動数	32,768Hz(Hz=1秒間の振動数)
(2)精度	月差±20秒 (気温5℃～35℃において、1日12時間程度腕につけた場合)
(3)作動温度範囲	-5℃～+50℃
(4)駆動方式	ステップモーター式
(5)使用電池	小型酸化銀電池 VJ21 SR621SW 1個 WWB3 SR621SW 2個 PAFO SR626SW 1個
(6)電子回路	発振・分周・駆動回路(C-MOS-LSI 1個)

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

■電池についてのご注意

警告

・お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
・やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池は直ちに幼児の手が届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合は、体に害があるため、ただちに医師に相談してください。

注意

・破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
・この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損の恐れがあります。絶対に充電しないでください。
・「5℃～35℃からはずれた温度」下で長時間放置すると、電池寿命が短くなることがあります。

電池について

(1)電池寿命

Cal.	VJ21	WWB3	PAFO
電池寿命	約3年	約3年	約2年

(2)最初の電池

お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用電池です。お買い上げ後、上記の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

(3)電池交換

・電池交換は、お買い上げ店または、ウォッチサービスセンターで行ってください。
・電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
・電池交換は、保証期間内でも有料となります。

(4)ツインウォッチWWB3

「ツインウォッチWWB3」は電池を2個使用しています。電池交換の際は、2個とも一緒に交換されることをおすすめします。

■補修用性能部品について

(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)
・修理可能な期間はお使用条件によりちじるしく異なり、精度等が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

■アフターサービスについて

・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合には保証書を添えてください。
・保証期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談は、お買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明な点は「ウォッチサービスセンター」にお問い合わせください。
・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

■使用上のご注意とお手入れの方法

●日常のお手入れ

注意

・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとかサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。
・時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れや、ケース・バンド及びパッキンの寿命が違ってきます。
〈軟質プラスチックバンド〉
・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには石鹸水で洗ってください。化学製品ですので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。
〈金属バンド〉
・金属バンドは、ときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に、非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようご注意ください。

●かぶれやアレルギーについて

注意

・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
・かぶれの原因として考えられるのは、
1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
・万一肌などに異常が生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

●その他、携帯上ご注意いただきたいこと

・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれを起こしたりする場合がありますので、十分にご注意ください。
・落としたりぶつかけたりはもちろんのこと、激しいスポーツなどによるショックもお避けください。時計が一時的に遅れたり進んだりします。

●保管について

・「-5℃～+50℃からはずれた温度」下では機能が低下したり、停止する場合があります。
・磁気の影響(テレビ、スピーカ、磁気ネックレス等)があるところに放置しないでください。
・強い振動のあるところに放置しないでください。
・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。
(薬品の例:ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含むもの=ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など=水銀、ヨウ素系消毒液など)
・温泉や、防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

●防水性能

・この時計は日常生活用強化防水(5気圧)です。洗顔や雨などの日常のご使用に耐えます。水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
・水分のついたままリュウズを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。

●定期点検について

・ながくご愛用いただくために、2～3年に1度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。
ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、時計の進み、遅れが大きくなる場合があります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整を、お買い上げ店にご依頼ください。
・部品交換の時は、「純正部品」とご指定ください。
・定期点検の際には、パッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。